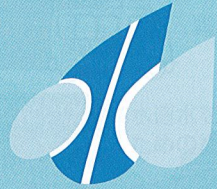
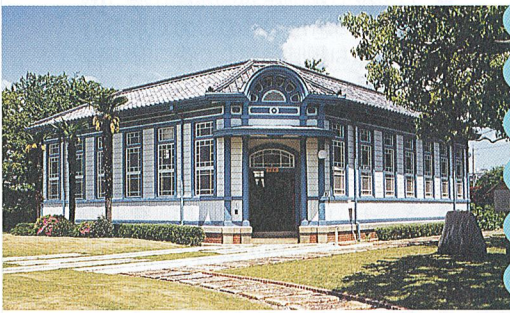


みんなの水

第 1 号



このマークは、「水」をデザイン化し「一滴一滴の大切な水（雨）が、山から川へと流れ、池へと溜められる」ことをイメージ化したもので、高松市水道局のシンボルマークです。



文化財建造物に登録された水道資料館

高松市鶴市町御殿1360
御殿浄水場内

開館時間●午前10時～午後5時

休館日●毎週月曜日、年末年始
(12月29日～1月3日)

問い合わせ●水道局総務課
TEL (39)2711

高松市の水道

高松市の水道の起源は、約三百五十年前の江戸時代に高松藩主松平頼重公の命により、^{やのべへいろく}矢延平六が造ったもので、この時代は地下水を水源とした湧水を木樋や土管などで各井戸へ送っていました。

しかし、井戸水は水質が悪く、飲み水としてはよくなかったため、大正三年に現在のような水道を造ることを考えて水道工事にかかり七年間という長い年月をかけて大正十年九月に現在の御殿浄水場のもととなる近代水道を完成させました。

その後、水の使用量の増加に対応するため、水源確保を中心とした拡張工事を重ね、現在のように、多くの市民の方に水道の水を飲んでいただけるようになりました。

■ 水道管の長さは、平成8年度末で約1,334kmになっています。

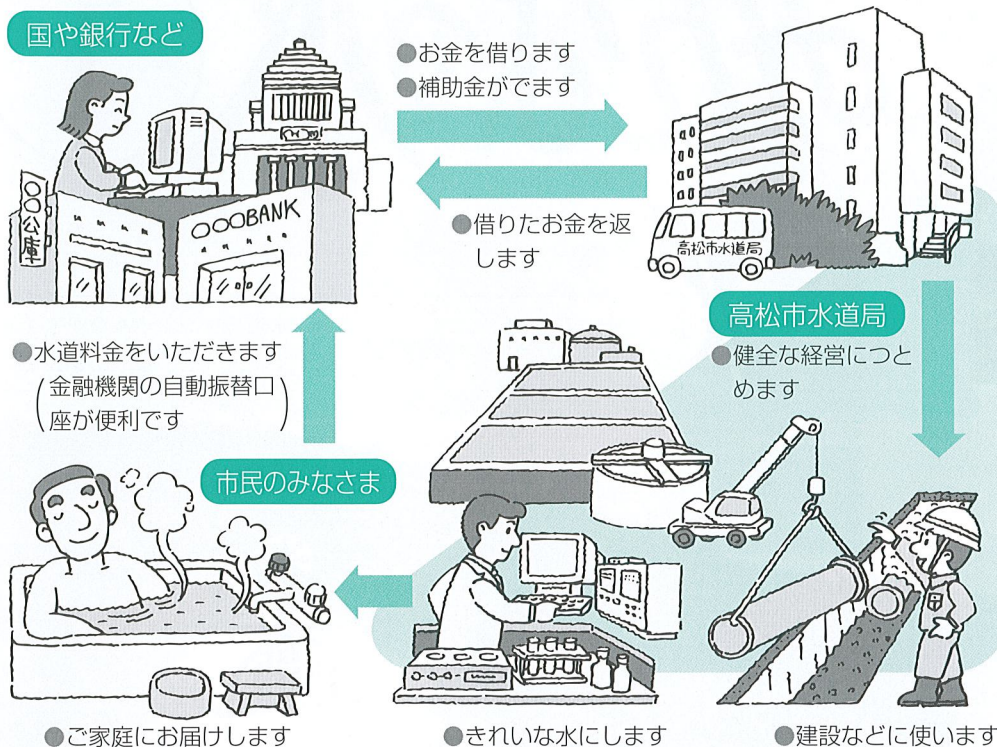


水道事業の

しくみ

市民の皆様には、安心して飲める水をお届けするためには、安全な水をつくりだす費用、施設を整備する費用が必要です。これらの費用は、主に皆様からの水道料金でまかなっています。このような制度を独立採算制といいます。

また、安い料金で水を送るため、合理的、経済的な経営に努めるとともに、水源開発や水道施設の建設などには、多額の経費が必要となりますので、国や銀行から低利で借入れる等して、水道料金をできる限り安く努力しています。



水道事業の

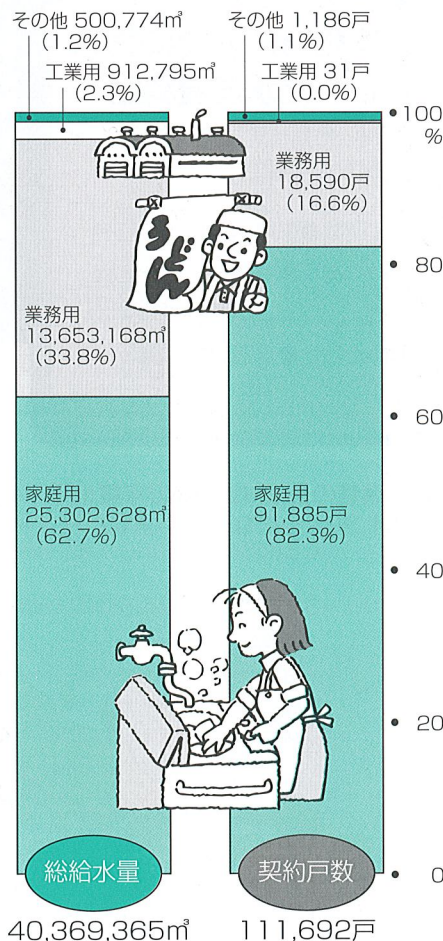
現況

●人口および給水量の推移

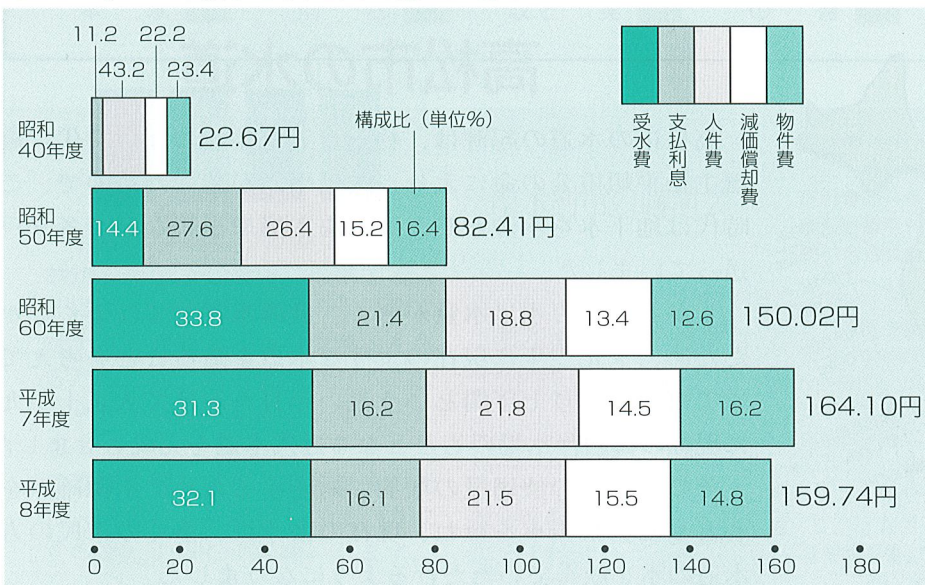
区分	年度	S40	S50	S60	H7	H8
行政人口(人)		246,174	299,522	325,639	329,512	329,994
給水人口(人)		178,123	270,386	309,277	323,375	324,054
一日平均給水量(m ³)		42,637	90,110	112,610	121,495	124,535
一人一日給水量(ℓ)※		239	332	364	376	384

※一人一日給水量は、家庭用の他に業務用・工業用・湯屋用その他を含んでいます。

●用途別給水量と契約戸数 (H8年度)



●1m³当たりの給水原価と費用構成の推移



平成8年度決算概況

厳しい財政状況から、できるだけ経費節減に努めていますが、前年度に引き続いて雨が少なく、給水制限や節水意識の普及向上、節水型都市づくりに向けての諸施策の推進などで、水道料金収入は大幅に減少しました。収益的収支では前年度に比べ赤字額は減少したものの八年度につきましても一億二千万円（消費税抜き）の赤字決算となりました。

また、資本的収支では配水管布設工事をはじめ浄水場施設等の整備を推進するとともに、石綿管の布設替えなど漏水防止工事に努めておりますが、八年度は十一億九千万円の不足となり、今年度の減価償却費と前年度までの積立金で補てんしました。

今後、効率的な運営を図るとともに、市民サービスの向上に努めますので、皆様の御協力をお願いします。

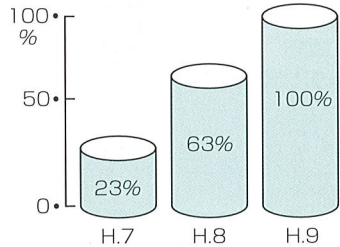
今年の夏の水事情を振り返って

高松市では、毎年のように異常渇水のため、給水制限が行われています。今年も6月下旬に早明浦ダムの貯水率が低下し60%を目途に香川用水の取水制限が予定されておりましたが、台風8号などの降雨により、取水制限は回避されました。

その後、梅雨前線などの降雨により、香川用水の取水制限はなく、それに伴い水源の3分の2が香川用水である高松市においては、給水制限を免れることができました。

今年は、世界的に異常気象の年で、その影響により例年になく台風が上陸したとも言われております。節水型街づくりに、さらなる御協力をお願いします。

■早明浦ダムの貯水率 (H7~H9・9月19日)



高松に無数のミニダムを!!

慢性的に水不足に悩む沖縄市では、雨水を利用する取り組みが盛んです。自宅の庭に雨水を貯める大きなタンクを埋め、台所の蛇口も水道用と雨水用の二つをつけるなどして、食器の下洗いや植木への散水に雨水を利用しています。

今年の夏は、全国的に渇水にならなかったこともあって、節水に対する関心が薄れがちです。水不足の備えは平常時こそ大切です。やり水や洗車に浄水を使う必要はありません。雨水はトイレや散水などに使えます。また、大地震で水道管が破裂した場合、消火用水や生活用水としても役にたちます。

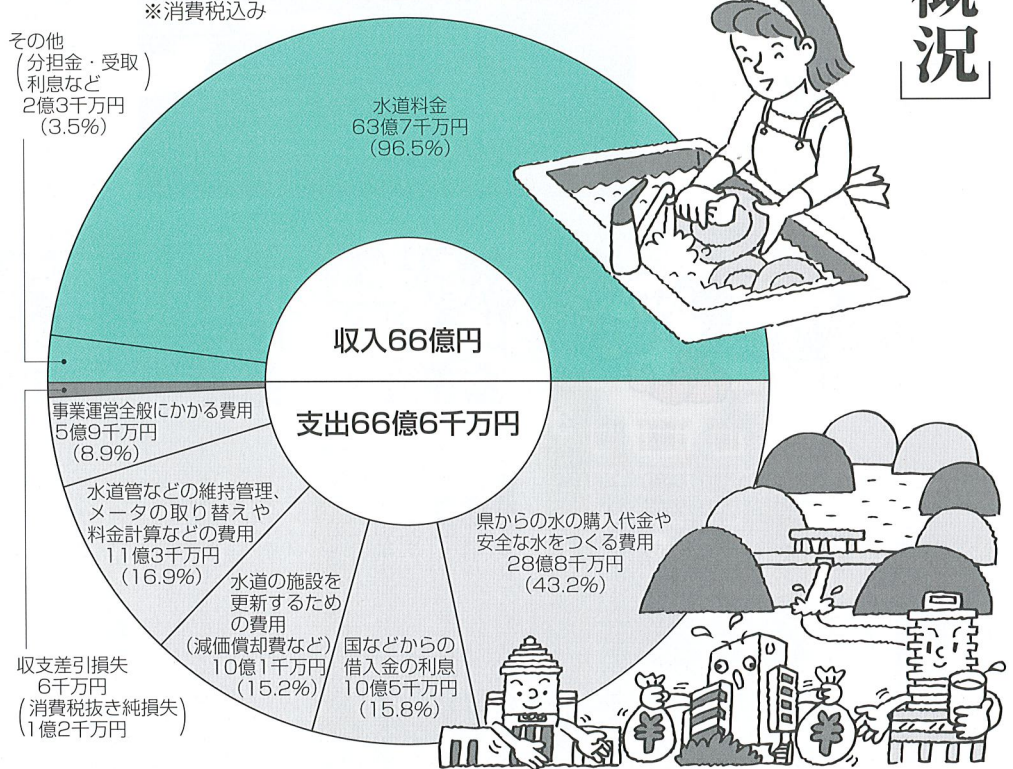
高松市では、雨水利用のための雨水タンクを設置する場合や不用になった浄化槽を雨水タンクに再利用する場合には助成金を出しています。

8月に沖縄市で開かれた「雨水フェア」では、『雨水利用は各家庭がミニダムを建設することであり、無数のミニダムは巨大なダムに匹敵する。』と言う宣言を採択しました。高松に無数のミニダムを建設しましょう。

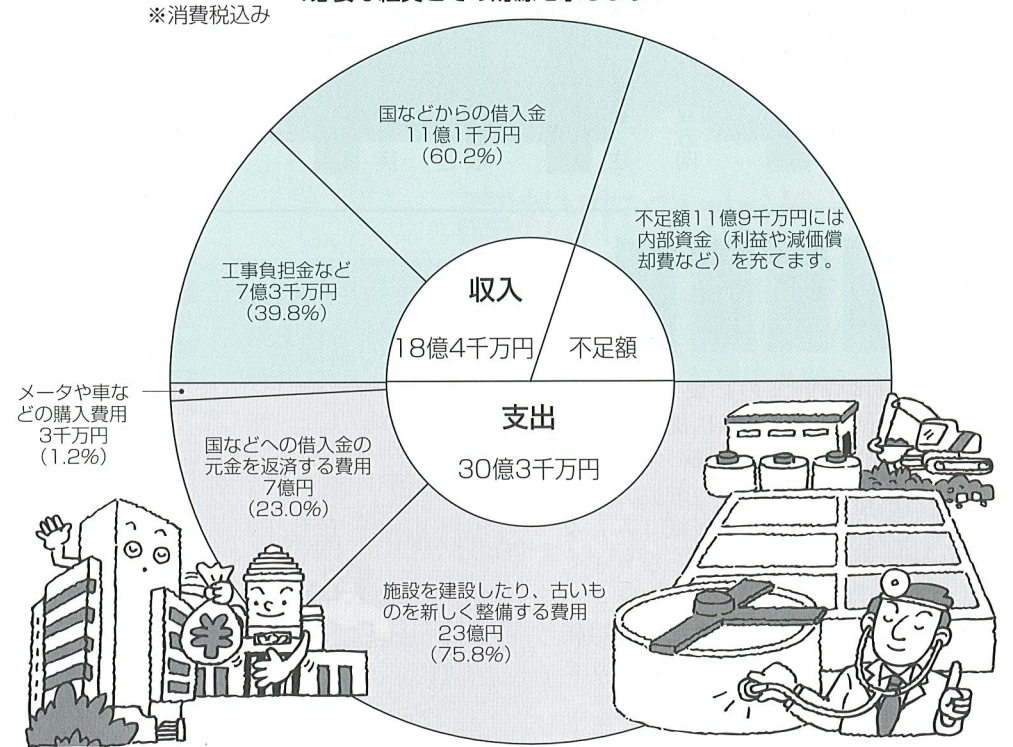
■問い合わせ

- 雨水利用促進助成制度 水問題対策室 ☎39-2135
- 不用浄化槽の再利用助成制度 下水道管理課 ☎39-2474

■収益的収支 (水道水をつくり、家庭に送り届けるための経費とその財源を示します)



■資本的収支 (水道施設を整備・拡充するために必要な経費とその財源を示します)



構造改革への取り組み

高松市の水道は、大正十年九月に給水を開始して以来、安全でおいしい水の安定供給に努め、市民の皆様の生活を支えてまいりました。

しかしながら、昭和四十八年の高松砂漠と言われた大渇水や平成六年の大渇水、また昭和四十九年の香川用水通水後も、頻繁におきる香川用水の取水制限は市民生活に大きな影響を与えており、水道事業の使命であります水の安定供給の確保が強く求められております。

また、日本経済の低成長化への移行や節水型都市づくりによる節水意識の高揚などによる料金収入の減少、加えて人件費、物件費の増加などにより、水道事業の決算は平成七年度二億円、平成八年度一億二千万円（消費税抜き）の赤字となっております。このため、さらなる経営の効率化と財政の健全化の問題も生じております。

さらに今後、老朽管の布設替え、配水コントロールシステムの更新を含めた管網整備、水質基準値改正への対応や浄水能力向上のための浄水場の改良工事など多額の経費を要する事業の実施が必要となっております。

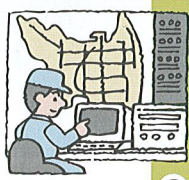


「変わります・水道局」
 将来の水道事業について抜本的に取り組むため、平成八年四月に企画調整係を設けるなど、全職員により、全ての事業の見直しを行ってまいりました。その結果、次の五つの基本方針により施策を実施し、お客さまの立場に立った水道事業を目指します。



1 自己処理水のより充実をめざして

- 全配水量の約三分の二を占める香川用水の依存率の低下に努めるため、各浄水場の処理能力を高めます。
- あらゆる自己水源の確保手段について検討、実施していきます。



2 安定供給システムの早期実現をめざして

- 老朽管の更新や配水コントロールシステムの更新を含めた管網整備計画を推進します。
- 下水処理水の再生利用の検討や、濁水など災害対策の充実に努めます。



3 経営の効率化と財政の健全化をめざして

- 水道事業の全分野における徹底したコストダウンを実施します。
- 財政収支計画を市民に積極的に公開し、必要投資などに御理解をいただきながら、金利負担の軽減や財政収支バランスの回復に努めます。



4 お客さまサービスの質・量アップをめざして

- 「お客さま」の立場に立つて全ての対応を見直し、さらなるサービスアップを図ります。
- 広報広聴体制を充実し、市民と水道局との間の双方向性のあるコミュニケーションを図ります。



5 人と組織のより活性化をめざして

- お客さまから分かりやすく、職員が働きがいのある水道局に再編します。
- 一人一人が企業職員としての認識に立ち、お客さま本位に仕事に取り組む人づくりを目指します。

編集後記

水道についての必要な情報や、お知らせを適時適切に提供することにより、市民の皆様への水道局に対する御理解と一層の御協力を得るため今回、水道広報紙「みんなの水」を発行することとなりました。

皆様に親しまれる広報紙を目指し、内容をより充実してまいりますので、よろしくお祈りします。

雨水利用の講演会

とき●10月24日(金) 午後1時30分～4時
 ところ●高松市水道局5階会議室
 講師●臼井章二 演題「誰でも出来る雨水利用方法」
 参加費●無料
 問い合わせ●香川雨水利用同好会事務局 TEL 66-1133

節水対策・アイデア (実践事例) 募集!!

各家庭や事業所において、すでに行っている節水対策、アイデアの実践事例を募集します。優れたものは、表彰し、記念品を贈り、広報紙などで紹介します。
 募集内容◆市内での実践事例 (他薦でも可)
 応募方法◆一般家庭部門は様式自由、事業所部門はA4判に、事例の内容、住所、氏名、連絡先を書いて、水問題対策室 (〒760-71 市役所内 TEL39-2135、FAX39-2125) へ
 募集期間◆10月31日(金)まで

